

かつらぎ町とみなべ町の動脈硬化予防健診に参加して下さった皆様へ

## ご提供いただいた健診データの データベースへの登録と利活用に関するご説明

和歌山県立医科大学の保健看護学部・医学部・薬学部では、「和歌山県在住地域住民の生活習慣病発症に関わる遺伝・環境要因に関する研究」という疫学研究を実施しています。お陰様で、皆様からご提供いただいた健診データを用いて、健康の維持増進や病気の予防に資する研究成果を積み重ねることができております。この場を借りて、お礼を申し上げます。

さて、この研究は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の助成を受けて、弘前大学を研究代表機関とするプロジェクトの一環としても実施しております。疾患の原因解明や予防・治療法の確立には、大量のデータを集積し、多様なアプローチから研究できる環境が重要です。そのため、弘前大学が運営するデータベースに皆様の健診データを登録し、データの研究利用を希望する研究機関に提供することについて、健診を受診された際にご説明して同意をいただいております。このたび、データベースについての詳細が決定しましたので、お知らせいたします。

### ■ データが登録されるデータベース名称：

弘前大学 COI-NEXT 多拠点統合データベース（NEXT-DB）

### ■ NEXT-DB に登録されるデータ：

2011年から2023年に、「和歌山県在住地域住民の生活習慣病発症に関わる遺伝・環境要因に関する研究」の一環で収集した、かつらぎ町とみなべ町の動脈硬化予防健診に参加された方の健診データ（遺伝子データを含む一部を除く）。

### ■ 個人情報の保護

データはすべて仮名化 ID を付けて NEXT-DB で管理され（情報管理責任者：弘前大学 玉田嘉紀）、仮名化 ID と個人を特定できる情報を記した対応表は和歌山県立医科大学で厳重に保管されます。氏名など個人を識別できる情報は弘前大学には提供されず、NEXT-DB にも登録されません。また、研究結果が公表される場合でも個人が特定されることはありませんのでご安心ください。

### ■ データの利用希望者への提供

データの研究利用を希望する研究機関や企業（以下、データ利用希望者）からデータ提供の依頼があった場合、弘前大学に設置された「弘前大学 COI-NEXT 多拠点統合データベース運営委員会」（『和歌山県在住地域住民の生活習慣病発症に関わる遺伝・環境要因に関する研究』の研究責任者 和歌山県立医科大学 宮井信行も委員として参画）にて厳重な審査を行い、提供が妥当と判断された機関にデータを提供します。提供することが決定した研究については、和歌山県立医科大学のホームページで概要をお知らせします。

和歌山県立医科大学ホームページ：<https://www.wakayama-med.ac.jp/info/rinshoukenkyu/index.html>

### ■ ご自身の情報が利用されることを望まない場合

NEXT-DB にご自身の過去の健診データが登録されることを望まない場合は、データベースへの登録を解除いたしますので、下記窓口までお申し出ください。なお、お申し出より前に、すでにデータがデータ利用希望者に提供されている場合には、利用を停止することができないことをご了承ください。

### 【ご質問やデータ登録解除のお申し出窓口】

和歌山市三葛 580

和歌山県立医科大学保健看護学部 教授 宮井信行

(TEL) 073-446-6700 (FAX) 073-446-6720